福井大学 学術研究院工学系部門　川本　義海

（左）福井駅前大通りの「ふくみち」　（右上）「ふくみち」のチラシ　（右下）再開発が進む JR 福井駅西口

「ふくみち」でまちの賑わい向上へ

福井市では、北陸新幹線敦賀開業（2024 年春）を目前に、JR 福井駅西口の中心市街地の大規模な再開発が進められています。これに合わせて、居心地がよく、歩きたくなる道路空間をつくるために、令和 3 年 10 月には福井版ほこみち制度「ふくみち」の社会実験を実施し、歩行者中心の道路へ転換する可能性を探りました。さらに歩行者利便増進制度（「ほこみち」制度）の本格運用（令和 6 年度からを予定）に向けて、令和 4 年 6 月 1 日（水）から 17 日（金）の 17 日間、民間事業者が運営に加わり、今年 2 月にも 5 日間実施した冬の「ふくみち」試行事業を発展させた福井版ほこみち事業（「ふくみち」）が実施されています。

昨年秋の社会実験では 16 日間で約 1 万人が訪れ、近隣のランチ需要を引き出しました。今年度は年に 3 回程度の実施が予定されており、歩道の空間づかいやニーズをさらに探ることとしています。歩道空間のみならず、沿道施設のセミパブリック空間も同時に活用し、メインの大通りから脇道への賑わいの滲み出しが期待されています。

福井版ほこみち制度「ふくみち」の実施について https://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/mati/sigaitikassei/p023681.html

【所属機関・連絡先】
福井大学　学術研究院工学系部門　川本義海
Tel：0776-27-8763　E-mail：yoshimi●u-fukui.ac.jp　※●は@に置き換えてください。